

自然豊かな町で秋の収穫・味覚を堪能

サツマイモ掘り ～そよかぜ子ども会～

造石の「そよかぜ子ども会」(黒澤千代美会長・46人)は10月11日、地元の畑でサツマイモ掘りを行いました。これは、町内の空き農地や里山にクルミの苗木を植え、環境保全活動を行っている「10年後のクルミの里を夢見て」(黒澤新一会長)の協力により実施されたものです。

参加した児童26人は、クルミの苗木の間に植えられたサツマイモを夢中で掘り出し、各家庭にお土産として持ち帰りました。高橋青快さん(6年)は「みんなで一緒に収穫できて楽しかった」と笑顔で話してくれました。



そよかぜ子ども会の皆さん



焼き芋おいしいね ～かんら保育園～

焼きたての芋を頼張る園児と麻場会の皆さん



かんら保育園では麻場会(落合秀民会長・会員17人)の協力により、サツマイモ掘りと焼き芋会を行いました。

サツマイモ掘りは10月19日に年中組園児39人が参加し、上野地区の畑で収穫を楽しみました。また、21日の焼き芋会では、同会の皆さんが園内に準備してくれたホカホカの石焼き芋をみんなで味わい、園児たちは「甘くておいしい」「いいにおい」と喜んでいました。

幻想的な秋の夜を楽しむ

第9回御殿のお月見会が10月1日、名勝楽山園で開かれ、269人が来園しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小して実施され、約500個のカップろうそくの灯りが静かな園内で揺らめき、幻想的な雰囲気を出しました。

来園者は、夜空に浮かび上がった中秋の名月を眺め、庭園を散策したり、茶屋からの風景を楽しみながら、ゆったりと優美な時間を過ごしました。

御殿のお月見会



美しい月が優しく照らす園内

県で入賞!! 甘楽中生の活躍

歯と口のポスター3位! 松井さん

歯と口の健康に関する図画・ポスターコンクール(県歯科医師会・県学校歯科医会など主催)で松井 華さん(3年)の作品が中学生ポスターの部で第3位に入賞しました。

松井さんは「歯の中に5つの道具(歯ブラシ・歯磨き粉・フッ素・歯間ブラシ・鏡)を敷き詰めて、全て使うことで美しい歯が保たれるということを表現し、描きました」と話してくれました。



新人大会上位入賞! 陸上部



左から 茂木さん、高橋さん、谷川さん、三木さん、落合さん

2020年県中学校新人陸上競技大会が9月12・13日に高崎市浜川陸上競技場で開かれました。

茂木煌気さん(2年)が共通男子800mで1位(2分9秒64)、高橋 歩さん(2年)が共通男子1500mで1位(4分24秒92)、谷川航太さん(2年)が共通男子3000mで1位(9分20秒24)、三木陽太さん(2年)が同2位(9分21秒08)、落合優希奈さん(2年)が共通女子1500mで1位(5分0秒56)に入賞しました。

便利な機能を学ぶ タブレット・スマホ入門講座

公民館教室「県民タブレット・スマートフォン入門講座」が10月15日、同館大会議室で県情報化推進協議会の協力により開かれました。

これは、インターネット操作の初心者・未経験者がタブレットなどの知識や操作を学ぶことを目的に開催されたもので、午前・午後2回の講座に計19人が参加しました。

参加者は「インターネットやアプリの使い方など、とてもわかりやすく教えてもらえて良かったです」「音声での検索など、便利な機能を利用したいです」と話していました。



タブレットを操作し、カメラの機能を学ぶ参加者